

# のほろべつ

## 主な内容

- 3月3日から—第1回定例市議会  
魅力ある商店街の形成へ「中小企業振興  
条例」を提案……………2 P
- 届け出はもうお済みですか（住民移動  
届け・印鑑登録）……………3 P
- <特急>どう考える “子どもの非行、  
大切な家庭・学校・地域の連携”……………4・5 P
- 郷土史探訪◎ 登別本町……………6 P

●No. 320 ●昭和56年3月1日発行 ●発行/北海道登別市●編集/総務部公聴広報課●印刷/中西印刷



## 冬の体力づくり

### ミニバレーボール大会

ビッチボールに  
汗かく

「冬の運動不足に役立てて」と、二月十五日（日）、総合体育館で教育委員会主催のミニバレーボール大会が開かれました。今年で二回目の同大会は、市制施行十周年記念も兼ねて開かれ、職場のグループや婦人スポーツサークルなどから、男子十二チーム、女子六チームの合わせて約百二十人が参加。戸外の寒さを吹き飛ばす熱戦を繰り広げました。

一チーム六人で編成するミニバレーボールの競技方法は、バドミントン用コート、ビッチボールを使い、バレーボールの規則を準用した四人制で、だれもが気軽に楽しめる。運動不足の解消にもうってつけのスポーツです。

試合は、予測できないビッチボールのさまざまな変化に、回転レシーブなどのガッツプレーに交って、珍プレーも相次ぎ、和気あいあいと進められました。

結局、男子決勝は、接戦の末、チームワークに勝る富士工業Aが北海道コンクリートBを2-1で下し優勝を飾りました。

一方、女子決勝では、天使（婦人バレーボール）とレモンズ（富士幼稚園PTA）との間で優勝が争われ、圧倒的強さで天使が2-0でストレート勝ちしました。

# 3 1981 . 1

# 3月3日から 第1回定例市議会

## 駐車場や歩道 アーケードなど 魅力ある商店街の形成へ 「中小企業振興条例」を提案

昭和五十六年度第一  
回定例市議会は、三月  
三日から開催される予  
定です。  
この定例市議会には、  
△高度化事業への助成▽  
△協同組合や企業組合、振興組合  
など中小企業団体が建設する共同  
生産、販売、保管、運送施設、さ  
らに三業者以上の共同店舗の建設  
に、助成率五多以内、限度額一千  
万円で助成。  
△商店街環境整備事業への助成▽  
中小企業団体、市が認めた商店  
街団体のアーケード、駐車場、カ  
ラー舗装、ロードヒーティング事  
業などに、助成率二十多以内、限  
度額三千万円で助成。  
△工場集約化事業への助成▽  
市が指定する地域内、  
期間内に工場を集約で  
移転する際、助成率五  
多以内、限度額一千万  
円で助成。  
△組織化への助成▽  
中小企業者が中小企  
業団体を組織したとき、  
構成員数に千円をかけ  
た額に、一団体五万円  
を加えて助成。

### 国民健康保険税 率の改定

内容は、住宅の新築、改修また  
は宅地の取得に必要な資金を貸し  
付けするもので、利子は年二多、  
元利均等月賦償還で、対象となる  
資金は住宅新築資金(限度額五百  
五十万円)、住宅改修資金(同三  
百五十万円)、土地取得資金(同四  
百五十万円)となっている。

国民健康保険会計の運営は依然  
として厳しく、さまざまな原因が  
考えられますが、その大きな要因  
となっているのが「医療費の増  
大」です。  
国民健康保険会計の九十七多を占  
める保険給付費(医療費：九十九  
多、助産費・葬祭費：一多)は年  
々増大しており、五十三年度では  
前年比三十九・八多の増、五十四  
年度は同じく二十一・九多増加し  
今年度も二十多程度の増加が見込  
まれています。

このように、増大する一途の医  
療費の影響を受けて、財政の収支  
バランスが崩れ赤字運営を続けて  
いるのが実態で、健全な財政運営  
へ向けて、必要最少限の改定をお  
願いするものです。  
今回の税率改定は、国民健康保  
険運営協議会に諮問し、その答申  
を受けて提案するもので、所得制  
を現行の百分の十から十一に、均  
等割(被保険者一人当たり)を現  
行の九千円から一万二千円に、平  
等割(一世帯当たり)一万二千円  
を一万五千円にそれぞれ引き上げ

資産割は現行通り百分の五十五に  
すえ置くものです。  
この税率改定案が議決されます  
と、国保加入者のほぼ平均的な世  
帯(夫婦、子供の三人家族、年収  
百九十二万円)で、現行十三万五  
千四百円から十五万二千九百四十  
円となり、十三多の引き上げとな  
ります。  
市民のみなさんの深いご理解を  
お願いします。

### 産業の振興に 各種助成金制度

今議会に提案される「登別市中  
小企業振興条例」は、市内の中小  
企業を対象に、各種助成金制度を  
設け、中小企業の近代化を推進し

△工場集約化事業への助成▽

市が指定する地域内、  
期間内に工場を集約で  
移転する際、助成率五  
多以内、限度額一千万  
円で助成。

△組織化への助成▽  
中小企業者が中小企  
業団体を組織したとき、  
構成員数に千円をかけ  
た額に、一団体五万円  
を加えて助成。

△高度化事業への助成▽  
協同組合や企業組合、振興組合  
など中小企業団体が建設する共同  
生産、販売、保管、運送施設、さ  
らに三業者以上の共同店舗の建設  
に、助成率五多以内、限度額一千  
万円で助成。

△商店街環境整備事業への助成▽  
中小企業団体、市が認めた商店  
街団体のアーケード、駐車場、カ  
ラー舗装、ロードヒーティング事  
業などに、助成率二十多以内、限  
度額三千万円で助成。

△工場集約化事業への助成▽  
市が指定する地域内、  
期間内に工場を集約で  
移転する際、助成率五  
多以内、限度額一千万  
円で助成。

## “老人福祉センター” “郷土資料館” 設置条例を提案

### お年寄りの殿堂

△老人福祉センター▽富士町七  
丁目十一番地一・五  
老人福祉増進へと、昨年十月か  
ら工事が進められていますが、三  
月下旬完成、四月中旬オープンの  
予定です。  
同センターの使用料は無料で、  
主に市内に住む六十五歳以上の方  
(老人クラブ会員は六十歳以上)  
や、お年寄りによる団体などに利  
用していただきます。  
開館時間は午前十時から午後四

時まで(教養娯楽室は午後八時ま  
で)。休館日は月曜日、祝日の翌  
日とする計画です。  
センターでは、医師による生活  
健康などの相談を行なうほか、老  
人相談員を配置して、生活、就労  
などの各種相談などが実施されま  
す。

また、市内各地から同センター  
に直行する専用バスを運行し、お  
年寄りの足を確保いたします。  
△郷土資料館▽片倉町六丁目二  
十七番地  
三月下旬に完成しますが、展示  
物などの整備のため、六月開館の  
予定です。  
資料館には、郷土の歴史、民族  
産業、文化などに関する資料を収  
集し、保管・展示して広く市民に  
開放し、教育、文化の向上に役立  
てていただきます。  
入館料は大人百円、小人(小・  
中学生)五十円で、二十名以上の  
団体については、それぞれ八十円  
四十円に割引されます。  
また、学校教育の一環として入  
館する場合には、入館料は無料で  
す。

このほか、婦人センターの運営  
委員会設置を定める▽婦人センタ  
ー条例の一部改正。市営登山バス  
の料金改定と停留所三カ所を増設  
する▽有償旅客自動車運送事業の  
条例の一部改正。カルルススキ  
ー場スキーリフト料金を昭和五十六  
年十一月一日から改正する▽カル  
ルス温泉スキー場スキーリフト使  
用条例の一部改正。また、財政運  
営上、実情にそぐわなくなった  
「福祉基金条例 体育振興基金条  
例」を廃止する条例などが提案さ  
れます。

## 高校・高専・大学 奨学生を募集

＝ 登別育英会 ＝

財団法人登別育英会では、高  
校、高専、大学に在学中の方で  
人物、学業ともに優秀であって、  
経済的理由により就学困難な方  
のため、昭和五十六年度の奨学  
生を次により募集しています。  
▽出願の資格(高校・高専・大  
学)  
○登別市民の子弟 ○他から  
奨学金を受けていない方 ○  
身体強健、学術優秀、品行方  
正、思想健全で学資にとほし  
い方  
▽採用予定人員  
高校・高専生 五名  
大学生 三名  
▽給与月額  
高校生：五千円、高専生：八  
千円、大学生：二万五千円  
▽提出書類  
奨学生給与助費、奨学生推せ  
ん書、家庭状況調査書、収入  
証明書(市長証明のもの)、  
健康診断書、成績証明書、住  
民票(出願本人のもの)  
▽願書提出期限 三月三十一日  
▽願書の提出先 〒05910  
3 登別市教育委員会社会教育  
課内財団法人登別育英会事務  
局  
\*出願についての問い合わせは、  
登別育英会事務局(電話5局2  
111内線349)に連絡くだ  
さい。



購売力の流出、大型店への対応など、  
商業者を取り巻く情勢は厳しい……

### ウタリ住宅資 金等貸付条例

市内に居住するウタ  
リの居住環境の整備と  
福祉の増進を図るため  
「ウタリ住宅新築資金  
等貸付条例」が提案さ  
れます。

# もう 届け出はお済みですか



## 住民移動届けは 14日以内に届け出を

市町村には、住民基本台帳という住民のみなさんの住所などを記載した公簿が備えてあります。市町村では、この住民基本台帳に基づいて、選挙人名簿を作成したり、印鑑の登録を受け付けたりあるいは国民年金や児童手当の支給、小・中学校入学名簿の作成など、私たちの暮らしに密着した事務を行なっています。

この大切な住民基本台帳が正確であるためには、ぜひとも正しい届け出が必要で

す。

●転出届 転出先の住所を確認し

転居するとき、郵便局にも転

居届を出しましょう。

転居届の用紙は、郵便局窓口や

市役所の窓口にも備えています

が、がきに新住所、旧住所、転居者の

氏名、世帯の全部か一部の区

別、転送開始希望年月日を書いて、

近くのポストへ入れてもかまいません。

●転入届 新しい住所を定めてから

十四日以内に転出証明書と印

鑑を持って、市役所市民課が各

支所へ。

●市内で住所を移した時は転居届

を、世帯主が変わった場合は世帯

主変更届を、お忘れなく。

●転居届は郵便局にも

転居するとき、郵便局にも転

居届を出しましょう。

転居届の用紙は、郵便局窓口や

市役所の窓口にも備えています

が、がきに新住所、旧住所、転居者

の氏名、世帯の全部か一部の区

別、転送開始希望年月日を書いて、

近くのポストへ入れてもかまいません。

●転入届 新しい住所を定めてから

十四日以内に転出証明書と印

鑑を持って、市役所市民課が各

支所へ。

●市内で住所を移した時は転居届

を、世帯主が変わった場合は世帯

主変更届を、お忘れなく。

### 〈若山団地〉

## 分譲受け付け中

●登別市土地開発公社  
ご希望の方は、三月十六日(月)までにお申し込みください。  
分譲地の概要は、広報二月一日号に掲載しています。申し込み・お問い合わせは、登別市土地開発公社(市役所一階)へ。  
(電話5局2-111内線377)



締め切りは、3月16日です。

## だいたいな印鑑登録

### できるだけ本人が申請を

●本人の確認にご協力ください  
印鑑登録証明書は、みなさんの生活や財産を守る大切なものです。それだけに市役所では、印鑑登録が本人の意思によるものかを慎重に確認し、万一にも事故のないよう努めていますので、ご協力をお願いいたします。

●登録してすぐに印鑑証明書を交

付できる場合と、交付できるまで

に日数がかかる場合があります。

できるだけ、早めに登録してく

ださい。

●登録してすぐに印鑑証明書を交

付できる場合—登録する本人が、

直接、市役所(管轄の支所)にお

いでいただくことです。

その際に、登録する印鑑と運転

免許証や写真が貼つてある身分証

明書などをご持参ください。

本人と確認した場合は、その場

で登録が完了し、証明書を発行す

ることが出来ます。登録は無料で

すが、証明書の交付については、

一通につき二百円です。

●すぐに証明書を交付できない場

合—代理人の場合や、直接本人

が来て本人と確認できない場合

(運転免許証や写真の貼つてある

身分証明書などを持参しなかった

時)は、証明書をすぐに交付でき

ません。本人の意思を確認するため、市役所から本人あてに照会書を郵送します。この照会書を指定期日までに市役所にお持ちいただき、登録が完了します。

なお、その時は代理人がこられる場合は、照会書面にある「代理権授与通知書」または「委任状」が必要で

す。●証明書の交付には 登録が完了しますと、印鑑登録証(カード)をお渡しします。以後、証明書の交付申請をする時は、必ず、登録証を持参してください。代理の方でも証明書を受け取る事ができます。(登録した印鑑は必要ありません)

項目	証明書の内容
市民税が非課税となった	市民税非課税証明書
市民税が减免された	市民税减免通知書など
個人事業税が减免された	個人事業税、納税額、移動通知書
固定資産税が减免された	固定資産税减免通知書など
国民年金が免除された	国民年金保険料免除申請承認通知書
国民健康保険料が减免又は徴収が猶予された	国民健康保険料更正通知書、国民健康保険料徴収猶予承認通知書
世帯更正資金の貸付を受けた	世帯更正資金貸付決定通知書

市では、昭和五十六年度においても経済的に困りのご家庭の小学生・中学生のために、就学援助をおこなっています。

ご希望の方は、就学援助費用の申請書(用紙は学校にあります)に記入の上、必要な証明書などを添えて三月二十五日(ただし、新入学の二年生は四月三十日)までに、在学する学校に提出してください。

●援助の対象となる世帯は、おおむね次のとおりです。

- ▽生活保護法で、保護を停止または廃止された場合。
- ▽各種税金のなかで、非課税、減免、免除のいずれかに該当した場合。
- ▽長期の病氣や事故、災害などで経済的に困っている場合。

## 小・中学生の就学援助を実施しています

▽その他、特別な事情がある場合。

●援助の主な内容

- 学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学児童・生徒学用品費、修学旅行費、給食費
- 申請書に添付する証明
- 給与所得の源泉徴収票、または所得証明書(昭和五十五年一月、十二月まで一年分)を申請書と一緒に在学する学校に提出してください。



●上記の項目に該当する方は、証明する書類いずれか一通を申請書と一緒に在学する学校へ提出して下さい。



対話のある親子のきずなが、子どものおおらかな成長につながります。(萬年さん宅の団らんのひととき—富士町4丁目—)

# 目立つ「遊び型非行」 非行の「低年齢化」進む

室蘭警察署がまとめた、昨年一年間の少年補導状況によりますと、補導された少年の総数は一千九百八十三人で、前年より約百人、五・二%減少しています。

しかし、このうち刑法に触れて補導された少年は、前年を上回る三百九十五人のほり、在學生が八十六・一%、盗みが九十・六%を占めています。

特徴としては、いわゆる「遊び型」非行が依然として多く、万引、自転車やオートバイなどの乗物盗みが七十三・九%を占めており、「低年齢化傾向」がはっきり表われ、中でも、中學生が一番多くなっています。

注目されるのは、高校生による暴走行為の激増で、前年の約三倍、二百三十六人が補導されています。これは、暴走族につながるような、急発進や急ブレーキなどタイヤをきませて走る行為に対し、管内の交番などで街頭指導を強化したものです。

少年たちを非行から守るための親の基本的な姿勢について考えてみましょう。

## 変化が見抜ける 姿勢をもつこと

子どもは、ある日突然非行に走るのではありません。問題行動に走るまでには、服装や持ち物、顔色、言葉などに変化が表われるものです。この変化の「きざし」を

子どもは「親の鏡」  
対話のある  
家庭づくりを

けじめを狂わせませぬ。親の暮らしたの厳しさを感じ取らせ、物事の是非や、善悪に対する判断力を子どもの発達に応じて身につけさせなければなりません。安易な妥協をせず、厳しくしつけることが大切です。

## 心のよりどころ となる家庭を

問題行動に走る子どもは、共通して、家が面白くないからといます。子どもの心のよりどころは家庭が第一です。優しいと思われたい、何でも話し合える家庭でこそ、間違っただ行動には厳しい注意や、また時には甘えを受け入れるゆとりが生まれます。これが子どもの心にどれだけの力となるでしょう。

## 父母の一致協力

とかく父親は「しつけ」や教育は母親の領分だという考えで、逃げる立場をとる傾向が見られます。そのような父親の無力化が、家庭内暴力につながる事例にあがっています。

親の仕事ぶりや父親のひとこと、子どもに大きな影響を与えます。また、父母のいざこざが、子どものおおらかな成長を妨げ、登校拒否にもつながります。子どもは、社会の鏡である以上に親の鏡なのです。

# 特集 《どう考える》子ども の非行 大切な家庭・学校・地域の連携

子供たちが、心身ともに健康でたくましく育ってほしいと思うのは、すべての親の願いです。

ところが、毎日のように報道される「校内暴力」や「家庭内暴力」といった少年非行問題に見られるように、全国的に少年犯罪が大幅に増加し、大きな社会問題となっ

ています。それでは、私たちのマチの少年非行の実態はどうなっているのでしょうか。

登別市を含めた室蘭警察署管内で昨年一年間の補導総数は一千九百八十三人のほり、総体として前年より減少していますが、盗みなどの刑法犯では、在學生の割合が高まり、しかも非行の「低年齢化」が進んでいます。

また、市の青少年補導委員による昨年四月から今年一月までの補導も五十二人のほりです。非行防止に活動を続けている青少年補導委員の活動内容を紹介します。



「最近、登校拒否、家出などの相談が多い」という青少年補導センター専任補導員。相談は5局3107へ。(青少年会館内)



# 街角で見守る温かい目

## 青少年補導委員

非行防止には、地域社会の協力もかかせません。市内では、さまざまな立場の市民によって青少年を守り、健全な育成を図るための活動が行なわれています。

例えば、地域子ども会活動や少年のスポーツ活動の育成、児童のための福祉活動など多方面にわたっています。

こうした中で、総合的な対策を進めているのが「登別市青少年問題協議会」で、家庭、学校、職場、地域社会の場などにおける実践的な青少年を早く発見し、必要な注

意や指導を行なっています。

昨年四月から今年一月までに、百五十六日、百八十六回の街頭指導に延べ四百八十八人(婦人四十一人を含む)が参加しています。補導委員は、

「この温かい目、補導委員の活動は、非行・事故防止の面から青少年対策の一翼を担っているのです。」

このほか、見たらすぐに注意、指導をしたのは五百九十四人で、小中学生に禁止されているゲームセンターの入店が最も多く、事故に結びつく自転車の二人乗りや花火などの危険な遊びが目立ちました。

こうして街角での青少年を見守る温かい目、補導委員の活動は、非行・事故防止の面から青少年対策の一翼を担っているのです。



▲異常なまでに多発し、連日のように報道される少年非行問題、

導数は五十二人で、不健全な娯楽、喫煙、怠惰の順となり、場所では遊戯場が多く、次いで駅・列車内となっています。

このほか、見たらすぐに注意、指導をしたのは五百九十四人で、小中学生に禁止されているゲームセンターの入店が最も多く、事故に結びつく自転車の二人乗りや花火などの危険な遊びが目立ちました。

「寄稿」

子供が小学校一年に入学する時の母親の気持ち、感動に満たされた時はないでしょう。無事育てあげた喜びと期待は、細い枝に重そうにつけた夏蜜柑のたわわな稔りにも似た誇りに胸をそらせたことでしょうか。

今度は中学一年生、子育てのお手並み拝見ということになりましょうか。手塩にかけた子供の増加減はどう。家庭内暴力や校内暴力が大きく取沙汰されている折、中学生の怠業や非行は、子育ての増加減一つと言われております。

少年意地が足りないですね。平素の授業をきちんと受けていれば、高校入試はそれ程、気に病むことはないのです。

単純な日々の学習の反復に、意欲を減じて怠け心に気を許した結果、学習の遅れとなり、勉強に興味と自信を失うのです。まず、授業時間を大切に、精神を集中して話を聞き、労をいとわず予復

習に励むこと。この勤勉さが後の悲落を招来する鍵です。

このため、第一に、中学校は「自分で学ぶ所」と自覚すること。勉強しなさい」と言われて学習に取りかかると主体性の無さでは困ります。自主的に学習計画を立て、こつこつと努力すること。

第二は、毎日の生活リズムを確

立すること。これには中学一年の時の親の指導が大切です。早寝、早起き、勉強時間等、基本的なことを大切にすることです。生活の基をだれ、だらしないから子供を駄目にしていく例が極めて多い。

中学校は「手を離せ、目を離すな、心でつなげ」です。

小学校は初等教育六年、中学校は中等教育前期三年・後期三年の

# 中学に入学する子を持つ母親へ

札幌中学校長 安田 麻夫

## 新入学児童の交通安全

### 交通ルールを親子で語ろう



新学期まであとわずか。新入学児童をお持ちのご家庭では、期待に胸をふくらませながら、入学の準備になにかとお忙しいことでしょうか。

お子さんの入学にあたって忘れてはならないことの一つに、交通ルールのしつけがあります。いままでは、比較的家の近所で遊んでいた子供たちも、学校に通うようになると、その行き帰りを初め、新しい友達もできるなど、行動範囲ははだいに広がっていきます。

ここで気を付けなければならぬのが、交通事故です。毎年、この時期は、新入学児童の交通事故が目立ちます。入学前に、正しい交通ルールについて、一度親子でよく話し合いたいでしょう。

登別市婦人大学

第1期生96人に修了証書



時代に適應できる豊かな婦人をめざそう——と、昨年六月からスタートした「登別市婦人大学」の第一回修了式が、二月十八日中央公民館で開かれ、中浜市長から修了証書が手渡されました。

山梨スケート

成年女子で大活躍

登別温泉中学校 小林明子教諭



「予想外の成績に自分自身でも驚いています。でも、生徒をはじめみなさんに祝福していただいて本当に嬉しい」と、顔をほころばせる小林先生。  
去る一月下旬、山梨県で開かれた第二十六回国体冬期大会のスケート成年女子に出場、千円で二位、二千円リレーではアンカーとしてチームを見事一位に導き、本道の五年振りの女子総合優勝に大きく貢献しました。  
早来町の出身で、駒大苫小牧高校時代、栃木国体の千五百円で優勝。また、日体大に入ってからインカレの千円、千五百円で常に二位に入賞するなど数多くの入賞歴もっています。  
小林先生は「選手としてはそろそろ限界。今後は選手の育成に務めていきたい」と、新たな目標に意欲を燃やしています。

あなたです 火事を出すのも防ぐのも

火災による焼死者の事故を防ぐため三月十三日まで、全道一斉に「焼死者事故防止強調運動」が展開されています。昨年は、二月から三月にかけて市内で十件もの火災が発生し、焼死者一人を出しています。

この時期は火災が多発する傾向にありますので、火の取扱いは細心の注意を払いたしましょう。

重点目標

- 身体不自由者、老人世帯を中心とした焼死者防止対策の徹底
- 防火管理体制の確立
- ガス漏れ火災発生防止

郷土史探訪

登別本町

古い伝統と歴史の町

登別川の両岸にあって、国道三十六号線の西北に広がる登別本町は、町名の示すように、もとは登別の中心であった旧市街で、古い歴史をもった所です。  
旧国道といわれる札幌本道は、明治五年に札幌から室蘭にかけて作られましたが、登別では登別本町一・二丁目の間を通り、登別橋を渡って登別小学校前を西に山道へ抜けていましたので、旧国道の通る一・二丁目は、旅館や商店がたち並んだ町の中心で、本町と言われる由来もここにありあつたのです。  
登別本町二丁目三番地の沼田・太田氏宅前には「流本金蔵駅通の跡」と書いた標柱は、今日も残っていますが、登別温泉の開拓者と言われる「流本金蔵」は、登別の古い開拓者でもありました。

また、この駅通跡の西側、旧札幌道路を入口に、松田由太郎氏宅を山側に曲って、道コン社宅に向って北上する道路がありますが、これが登別温泉へ行った旧道で、門太郎馬車と言われた二頭だての馬車が、明治三十五年現在の登別駅から新道が開設されるまで、この旧道を通り、山あいのチャラシナイ（サラサラと音をたてて流れる谷川）の沢道を抜けて、カモイワツカ（神・水）、現在の中登別町を通り登別温泉に通じていました。  
そして、旧温泉道路、チャラシナイの入口に当たる二丁目四五番地、畠山義明さん宅の裏山に八幡神社（登別神社）がありました。現在でも道路左側のやや高めの所に、赤い鳥居が立ち、中には八幡宮と刻みこんだ大きな板石や燈籠などもあり、少し登った山頂には神社であった社屋も残っています。古い赤松の樹やトド松、カラ松、そして桜の樹など多く残っています。

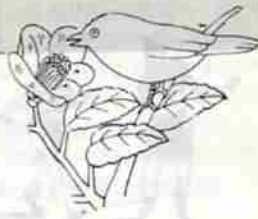
現在、登別東町四丁目登別温泉へ行く坂道の途中に移っていますが、当時は本町を中心とした村人達によって祭りが盛大に行なわれ、夜店も出てにぎやかであった事など、明治三十二年生れ片倉家臣の日野家出身、助川徳子さん（八十一歳、登別本町二丁目十九）が話して下さいました。  
また、旧神社の西側は、ボブケナイ（沸騰する小川）といい、きれいな水がたくさんわき出ていましたが、登別の中心が次第に現在の駅前を中心とした登別東町方面に移行したものの、登別東町は山のかもとから出る沢水の湿地帯で、赤水と言われる鉄分の多い水で、当然飲料に適さず、このボブケナイの水を登別東町方面の新市街へ流水しようと考えました。  
最初は掘り割りの灌漑用水にしようと考えましたが、湿地帯で赤水の多い所なので清水だけを流すことはできません。  
結局、内地竹の節をくり抜いたものをつなぎ合せて伸ばしましたが、竹が割れてくるし、コンブで巻いて修理したものの、草が生えてその後は、カラ松の中をきり抜いて配管する業者を函館から呼んで、途中水溜を設けたりして、とにかく難儀をして送水していたのが登別本町二丁目、ボブケナイの水です。

また、登別本町二丁目と忘れることのできない人がいます。登別が生んだ、我が国の偉大な言語学者知里貞志保とアイヌ神謡集を残し、わずかに十九歳で東京の金田一博士のもとで亡くなった知里幸恵らで、母なる川・ヌプリへのほろりと生を受け育ちました。特に貞志保は、大正四年に登別尋常高等小学校に入学し、高等科に卒業しています。その後、東京帝大に入学し、ただひたすらにアイヌ語の大成を果たした彼の役割は、不朽の名声を残して日本全国に輝いています。（登別市郷土文化研究会 宮武 神一記）



旧八幡神社跡と旧温泉道路（登別本町2丁目）

# 声



## 市民の

市では、家庭婦人向の各種講座を行なっていますが、料理や手芸など一様で範囲が狭い様に思えます。

子供の手を離れ、新たに勉強したい意欲も持っている婦人も多い事と思えますので、簿記、歴史、心理学、英会話など、講座の種類を増して欲しいと思えます。(市)

## 歩道に自転車などを置かないで

私たちが目の見えない者が、歩くとする場合最も困る事は、歩道上に障害物があることです。特に、市の中心街の歩道に自転車

内美園町二丁目三番地七 西村陽子さん

現在、婦人の生涯教育の場として、実生活に役立つ「着付け教室」等の公民館講座をはじめ、家庭教育に関する家庭教育学級(七

字級開設)、婦人の豊かな人間性を養い、生きがいのある人生を築くために婦人大学講座(五コース)等を開設し、婦人の多様な学習要求に対応するために努力をしています。

ご意見のありました、簿記等の各種講座につきましても、婦人の

車が歩道をふさぐ様な形に置いてある事が多くあります。

その様な時は、一度車道におりなければならず、車の通行の激しい時などは、大変危険が伴います。

私たちが目の見えない者ばかりでなく、車いすの方、その他体の不

参加状況等を考慮しながら開設していきたいと考えております。

なお、現在開設しております各種講座もぜひご利用ください。すようよろしくお願いたします。(教育委員会社会教育課)

若草町、千代の台にかけて、郵便局がないために、日頃不便を感じております。

一番近くの郵便局で、鑑別駅前か高砂郵便局です。人口増に伴い郵便の差し出し等も多くなってくる事と思えますので、郵便局の設

自由な者にとつては、歩道に自転車などの障害物があれば、大変困りますので、市民の方はぜひ、私たちのことを十分ご理解をしていただき、歩道に自転車などを置かないよう、よろしくご協力をお願いいたします。(市内中央町三丁目十一番地四 中山勝夫さん)

置についてご検討方をお願いいたします。(市内若草町三丁目七十七番地九十六 佐々木貞光さん)

郵便局やポストの設置につきましては、市街地の拡大に伴い市内全域にわたっての適正配置が必要であると考えております。

そのために市としましては、関係機関に対し郵便局やポストの設置について強力に働きかけておりますので、地域の方々も町内会等を通じて郵便局への働きかけもよろしくお願いたします。(総務部企画課)

自動車で乗るときは、頭などを打たないように、ドアと屋根に手を添えさせてください。

バスに乗る際は、手をとって案内するよりも、ドアの入り口やステップなど寄り所となるものを教えてあげましょう。

お茶や食事と共にする場合

△いすなどに案内するとき  
いすの背もたれに、ちよつと触れさせてください。いすの位置と方向がわかれば、一人でもかけられます。

△機器などの位置を教えるとき  
時計の文字盤を例にとり、たとえば三時のところにスプーンがありますなどと具体的に言うとうまくわかります。

△案内するとき  
目力だけでせず、待つ思いやりを必要とします。

必要とします。

## 毎月一日は省エネの日

寒い日は風呂が冷めやすいので、沸いたら家族が次々と入浴するよう効率的に風呂を使いましょう。また、洗たくには、残り湯を使いましょう。



## 文化短信

### 三味線無料講習会

登別市文化協会長明友の会では初心者を対象に、次のとおり「三味線講習会」を開催します。多数ご参加ください。

△会場・日時  
○青少年会館 3月11日・4月8日、午後1時～4時

○鑑別公民館 3月14日・4月11日、午後1時～4時

※三味線は無料でお貸しします。

△申込先 教育委員会社会教育課 (電話5局2111内線349)

## 「七宝焼」実習会

市教育委員会では、七宝焼実習会を次のとおり開催します。

△日時 3月18日(午後1時～4時) 一回目/3月19日(午後1時～4時) 二回目

△場所 中央公民館

△定員 いずれも30名

△受講料 無料(教材費:実費)

△申込先 教育委員会社会教育課 (電話5局2111内線349)

## 無料和裁講習会

婦人センターでは、勤労婦人を対象に初心者向け和裁講習会を開催いたします。受講ご希望の方は早めに申し込みください。

△日時 3月17・31日、4月7・14日(いずれも火曜日)午後6時から8時まで

△場所 婦人センター

△定員 15名

△受講料 無料(教材費は自己負担)

△用意する物 筆記用具、一重物ものさし、和裁用具

△申込期限 3月15日

△申込先 婦人センター(登別東町3丁目7) 電話5局3511

## 登別山岳会 会員を募集

山を歩いて自然に親しみ、健康増進をはかりませんか。山岳会では、初心者の方を募集しています。

△主な行事  
山行会(年六、七回、アポイ岳、カムイヌプリ岳、恵庭岳等)

△入会資格 満十八歳以上の方

△年会費 一千四百円

△申込期限 三月十五日

△申込先 官製はがきに住所、氏名、年齢、勤務先を書いて、宮崎一(富士町二丁目十一)へ申し込みください。

△詳しくは、本安(電話5局4477)へお問い合わせください。

## 障害者とともに

わたしたちの社会は、いろいろな人間のあつまりであり、人はみなお互いに助け合って生きているのです。

の指示代名詞は使わないようにしましょう。

方角や場所を教えてあげると

## 指示代名詞を使わず具体的に

きは、前・後、左・右、上・下や何歩・何メートルなど具体的な言葉を使い、正確を期しましょう。

△案内するとき  
反対側に立ち、腕を貸すなどして、半歩前を歩調をそ

必要とします。

必要とします。

# 働きながら学習を

## 登別高校定時制課程

市内片倉町にある  
道立登別高校定時制  
課程では、昭和五十  
六年度新入生の第二  
次募集を次の要領で  
行ないます。

現在、定時制課程  
には七十二名の生  
徒が在学しています  
が、中学を出て二十  
年も経ってから入学  
する人、子育てをし  
ながらのお母さん生徒など、さま  
ざまの年代の人が通学しています。  
どの人も自分なりの目的を持っ  
ていますから、どの顔も生き生き  
しています。

あなたも、星を仰いで多くの仲  
間とともに学びませんか。

▽出願期間 3月26日～31日  
▽通学時間 午後5時30分～9時  
▽入学資格 中卒者または同等の  
学力がある方で年齢は問いませ  
ん。

▽出願手続き 入学願書その他必  
要書類を、中学校を経由して提  
出してください。

▽出願および問い合わせ先 〒0  
591003 登別市片倉町5丁  
目18番地2 北海道登別高校定  
時制課程(電話5局2911)

※このほか、転入学・編入学につ  
いては、3月1日～31日までの期  
間受け付けています。

## 登別地方高等 職業訓練校

登別地方高等職業訓練校では、  
昭和五十六年度の生徒を募集して  
います。

同職業訓練校は、働きながらそ  
の職業に必要な知識や専門的な技  
能を基礎から学び、職場での要求  
に対応できる技術を身につけてい  
ただくための学校です。

また、今年度から経理事務科を  
新設し、計六科目としました。

▽応募資格 昭和五十六年三月ま  
でに中学校、高等学校、専修職  
業訓練校を卒業または終了の方  
で、登別技能協会に所属する事  
業所に雇用されること。

▽訓練科目/修業年限/募集人員  
○建築科/3年(専修高卒は2年)  
/10人  
○左官科/2年/10人  
○板金科/2年/10人  
○塗装科/2年/10人  
○建築製図科/2年/10人

## 家庭児童 母子相談

○経理事務科/1年/20人  
▽募集期間 3月20日まで  
▽問い合わせ先 青葉町42番地13  
登別市職業訓練センター内 登  
別職業訓練協会(電話5局14  
50)

定例相談日のほかにも、常時相  
談窓口を開設しています。

お気軽にご相談ください。

○相談日・場所  
▽毎日午前九時から午後三時ま  
で(祝日、日、土曜日を除く)  
福祉事務所市民相談室(担当相  
談員が面接にあたります。  
▽毎月第三木曜日午後一時から  
三時まで(今月は三月十九日)  
中央公民館和室・室蘭児童相談  
所員による定例相談

○相談内容 しつけ相談、自閉症  
相談、養護保育相談、非行、登  
校拒否、心身障害、ことばの障  
害、児童施設入所、視聴覚障害  
母のなやみごと、その他

※問い合わせは市民相談室へ。  
(電話5局2111内線326)

○個別・富岸地区に居住の方

## 3月の乳児相談

▽内容 医師による診察、計測  
生活指導、栄養指導  
▽用意するもの 母子健康手帳  
換えオムツ、バスタオル  
▽日程 3月25日(労働福祉セ  
ンター)(受付/15時15分～30  
分)

## 優良運転の該当者を 受け付けています

登別交通安全協会では、昭和五  
十六年度の優良運転者を表彰する  
ため、次のとおり対象者を受け付  
けています。

▽資格 登別交通安全協会の会員  
で、次の条件に該当する方。

○無事故無違反の期間が、引き  
続き五年になる運転者(五年表  
彰)

○同じく十年になる運転者(十  
年表彰)

※いずれも昭和五十六年三月一日  
現在で、自動車安全運転センター  
発行の無事故無違反証明書が必要  
です。

▽受付先  
○富浦・富岸地区に居住の方

○大岩 昌生(6局7045)  
○榎別地区に居住の方  
岩間 義三(5局2320)  
中谷 繁一(5局2254)  
○富浦・登別地区に居住の方  
常盤 幸男(3局1333)  
○登別温泉・カルルス地区に居  
住の方 吉田 淳一(4局3111)

▽受付期限 三月二十日

※詳しくは、市役所内交通安全協  
会事務局(電話5局2111内線  
241)へご照会ください。

## 電気設備の 安全調査を受け ましょう

北海道電気保安協会では、北海  
道電力網の委託を受けて、お宅の  
電気設備が安全に使用できるか、  
どうかを、法律に基づいて調査し  
ています。

この調査は、二年に一度行われ  
ていますが、調査員は制服・制帽  
に身分証明書を携行しています。  
調査の結果は、「電気設備調査  
連絡票」でお知らせします。

不良箇所がある場合には、さら  
に「調査結果のお知らせ」で明細  
をお知らせしています。

悪いところがある場合は、お出  
入りの電気工事店、あるいは内線

保守センターに修理してもらい、  
安心して使えるようにしましょう。  
くわしくは、北海道電気保安協  
会室蘭支部(電話室蘭3141)  
へおたずねください。

## 郵便局からの お知らせ

○進学、就職のお祝いをお便り  
で進学、就職のシーズンを迎えま  
した。希望を胸に新しいスタート  
を切る友人や知人に、お祝いや激  
励のお便りを送りましょう。  
美しいデザインや、愛らしい絵  
などの入ったグリーティング・カ  
ードも喜ばれるものです。

○誤配達郵便物についてのお願  
い郵便物は正確に配達するよう常  
日ごろ十分注意していますが、も  
し、誤って配達された場合には、  
お手数ですが、なるべく早くお近  
くのポストに投かんしてください。  
ようお願いいたします。

なお、この場合(○町○丁目  
○番地○○○)方に誤配)と  
適当な紙に書き、その郵便物には  
ついていたきますよう、ご協力を  
お願いいたします。

## ご寄贈ありがとうございます ごさいいます(敬称略)

社会福祉協議会(愛情銀行)へ  
▽現金寄贈 登別市青年団体連絡  
協議会、登別民謡連合会、新和  
会

▽物品寄贈 遠藤秀雄

▽古物手寄贈 和田工務店、宮本  
敬子、森原運輸、国立登別病院  
患者一同、江田千恵子、幌別小  
学校、岩花キク、帝酸高圧ガス  
室蘭工場

## 市民憲章



## ふれあう心の合言葉

一、親切をつくしきまりを守って、明る  
く住みよいまちをつくりましょう。

## 不用品ダイヤル市

5局2111  
内線257

おわけします(売り)

ダブルベッド、子供用食卓イス、応接用イ  
ス(1人用…2個)、ベビーベッド、ベビ  
用オマール、婦人用3輪自転車、ラジアルタイ  
ヤ(アルミホイール付175)、足踏式オルガン、  
電気オルガン、冷凍冷蔵庫(240ℓ)、加湿  
器、小型冷蔵庫、電気スタンド(製図用)、  
洗たく機、カラーテレビ(141)、ヘアード  
ライヤー(女性用)、バスオール(本体だけ)、  
モジラステレオ、スキー(150cmストック  
付)、学研学習百科事典12巻、ゴルフセット

ゆずってください(買)

セミダブルベッド、長イス、自転車(大人  
向け)、エレクトーン、フィギュアスケート  
(18~19cm)、スキー一式(靴24cm、スキー  
160cm)、スキーセット(小学4年男子用)、  
ステレオ